

特定テーマ1に対する企画提案

「市民や来訪者が「岡山らしさ」を感じられる駅前広場の空間・建築デザイン」について



「OKAYAMAひとまちスクエア」デザイン方針

私たちは、岡山駅前広場が新たな「岡山の顔」にふさわしい場所となるために、「**人が主役のまちづくり**」
「岡山のまちの魅力発信する場所」をキーワードに次の3つの方針で取り組みます。

①岡山らしさの発信

岡山に触れるはじまりの場所にふさわしい、**象徴的なデザインと魅力の発信**による岡山のブランド化

②にぎわいの創出

人がとどまり、集い、駅とまちをつなぐ場として、人々の**自由な交流を育むこと**でにぎわいを創出

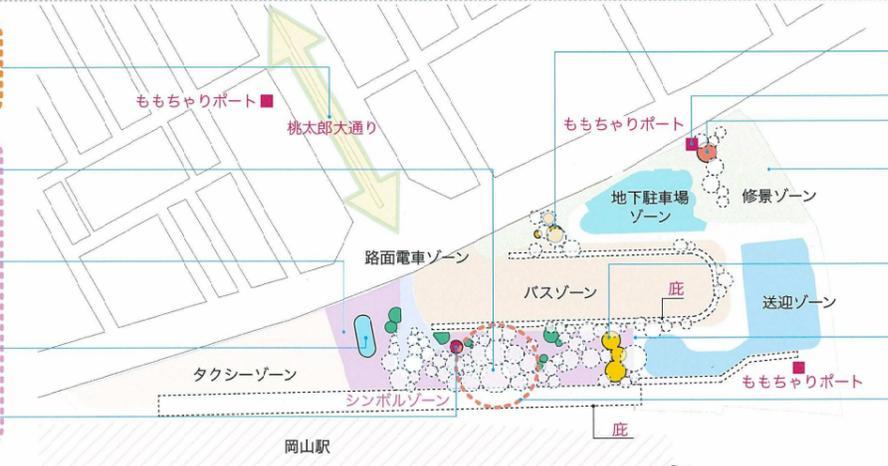
③中心市街地への回遊性

駅前だけで完結しない、**中心市街地全体**を意識したランドスケープによる**回遊性の向上**

中心市街地全体の活性化を図り、地域の人々に愛され、これからも多くの人を迎え入れる岡山の玄関口として、地域コミュニティ、地域産業の活性化に貢献します。

光と緑で桃太郎大通りを演出
駅前広場だけでなく、桃太郎大通りも一体的にデザインし、**岡山カルチャーゾーン**へ人を誘導する仕組みをつくります。

シンボルゾーン
マスカット屋根
駅前広場の屋根を象徴的なデザインとすることで、**新たなランドマーク**になります。夜には軒裏に照明を当て、**屋間とは違う風景**をつくります。
路面のサイン
地面にサイン計画をします。舗装のパターンやアクセントタイル（備前焼のタイル）等を配し、路面をデザインします。
噴水(移設)
既存の噴水を移設時にフラット噴水に変更します。
桃太郎像(移設)
新たな駅前広場でもランドマークとして機能します。



修景ゾーン
やすらぎテラス
緑に中のみんなのテラスを設けます。
ももちりポート設置
ひのきカフェ
人を呼び込む仕掛けとしてカフェを設けます。
植栽の整備
植栽を整備し、岡山の豊かな自然を感じられる空間とします。

シンボルゾーン
情報拠点を集約
公共交通案内所兼待合所と岡山の魅力発信する場所 **「OKAYAMA発信所」**を駅につくります。
植栽
植栽は身近に感じられるようシンボルゾーンにも配置します。
イベントエリア
屋根が集まったエリアはイベントエリアとして、**にぎわいを創出**します。

概算工事費：10～20億円程度

特定テーマ1に対する企画提案

「市民や来訪者が「岡山らしさ」を感じられる駅前広場の空間・建築デザイン」について

岡山駅の新ランドマークとなる象徴的な屋根のデザイン「マスカット屋根」
●自然環境に恵まれた「晴れの国おかやま」太陽に向かってのびるような屋根をまちのランドマークに！

桃やぶどうなど果物のモチーフ
 小さな円の集合で屋根を形成することで**人に寄り添うスケール**の建築とします。

太陽に向かってのびる植物のような屋根
自然光
 屋根を縫せる照明計画
 軒裏に反射した自然光が広場を明るく照らします。夜は軒裏を照らす照明計画で、桃太郎大通りの遠景からも駅前のランドマークとして屋根が浮かび上がります。

8.5m
7.0m
4.5m
 屋根を下から見上げた回
 アクリル鏡面仕上げ
 岡山らしさを感じる素材（備前焼タイルなど）
アクセントとなるような軒裏の仕上げを検討します。

雨
 屋根で受けた雨は、中心の柱の中を通過して排水します。

岡山らしさを感じる素材をアクセントに使用
 広場での様々な活動が映り込みにぎわいを創出
 ●屋根と屋根の隙間から自然光が入り、天空が垣間見える「マスカット屋根」